



2022年9月1日

## 《脱炭素化への取組み》 愛知県産 CO<sub>2</sub>フリー電気の愛知県内店舗等への導入について

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は、2030 年度温室効果ガス排出量ネットゼロの目標達成に向け、愛知県内の店舗等に、中部電力ミライズ株式会社（代表取締役 大谷 真哉、以下「中部電力ミライズ」）が提供する愛知県産 CO<sub>2</sub>フリー電気「愛知 Green でんき」を導入いたしますので、下記のとおりお知らせします。

なお、当行では、2021年8月に岩田本店棟（津市）、2021年10月に丸之内本部棟（津市）に三重県産 CO<sub>2</sub>フリー電気「三重美し国 Green でんき」を導入しています。

当行グループは、今後も脱炭素社会の実現に向けた取組みを進めてまいります。

### 記

#### 1 利用開始日

2022年9月1日（木）から9月末にかけ順次導入

#### 2 導入施設

愛知県内の営業店（8店舗）

- ・西春支店    ・富吉支店    ・八田支店    ・弥富支店    ・春日井支店
- ・平針支店    ・豊田支店    ・岡崎支店

※上記営業店のほか当行名古屋寮（社員寮）にも導入いたします。

#### 3 CO<sub>2</sub>排出量削減効果

年間約 266 t\*（8店舗の合計）

※当行グループ全体の CO<sub>2</sub>排出量の約 4.6%に相当します。

※なお、社員寮を含む場合の削減効果は年間約 320 t となります。

\*2021 年度の使用実績値にもとづきます。

#### 4 愛知 Green でんきについて

「愛知 Green でんき」は、愛知県内に立地する矢作川や豊川等の水系にある水力発電所で発電された電気に、同発電所に由来する環境価値を活用することで CO<sub>2</sub> 排出量ゼロにした愛知県産の電気を、中部電力ミライズが供給するものです。また、電気料金収益の一部が、愛知県内の再エネ電源の開発や改修・保守に活用されることにより、当行は自社の CO<sub>2</sub> フリー化だけでなく、愛知県内の再エネ電源の維持・拡大にも貢献いたします。

以上